

2026年度第1四半期 決算補足説明資料

－2026年8月6日－
京王電鉄株式会社

2026年度第1四半期実績

- ✓ 不動産販売業における大型物件の売却や鉄道事業における輸送人員増加などにより、不動産業、交通業およびホテル業で対前年増収となり、営業収益は1,231億円(対前年+94億円)
- ✓ 鉄道事業における減価償却費の増加などにより、営業利益は161億円(対前年△4億円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は117億円(対前年△2億円)
- ✓ 対計画では、鉄道事業における動力費の増などがあったものの、ホテル業および不動産販売業で想定を上回り、営業利益は計画並みに推移

詳細はP.4～

2026年度の業績予想

- ✓ 2026年度通期の業績については、現時点では2026年5月13日に公表した**計画を据え置き**、今後の動向を注視していく
- ✓ 引き続き不動産販売業における物件売却の増や鉄道事業における輸送人員の増などにより、営業収益は5,040億円(対前年+70億円)を計画し、過去最高を見込む
- ✓ 新宿再開発に伴う資産除去債務の計上や、ホテル業における客室改装に伴う減価償却費の増加などにより、営業利益は510億円(対前年△13億円)、親会社株主に帰属する当期純利益は430億円を計画
- ✓ 2026年度の年間配当金は1株につき22.0円(分割前換算110.0円)を予定

詳細はP.20～

01. 2026年度第1四半期実績

連結損益計算書

セグメント別の概況

セグメント情報

営業外・特別損益

連結貸借対照表

02. 2026年度の業績予想

連結損益計算書

セグメント別の概況

セグメント情報

01

2026年度第1四半期実績

(単位:億円、%)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	2026年度 第1四半期 計画 (2026.5.13公表ベース)	計画差異(差異率)
営業収益	1,231	1,137	94 (8.3)	1,215	16 (1.4)
営業利益	161	166	△ 4 (△ 2.9)	161	0 (0.5)
経常利益	161	168	△ 6 (△ 3.8)	158	3 (2.1)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	117	119	△ 2 (△ 2.2)	121	△ 3 (△ 3.2)
EBITDA	257	249	7 (3.1)	257	0 (0.0)
減価償却費	95	82	12 (15.2)	95	△ 0 (△ 0.7)

※EBITDAは、営業利益＋減価償却費＋のれん償却額により算出している

- ・ 対前年では、建設設備業および生活サービス業を除く各セグメントで増収、不動産業およびホテル業で増益
- ・ 対計画では、交通業で減益となったものの、ホテル業および不動産業で想定を上回り、営業利益は計画並みに推移

(単位:億円、%)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)		2026年度 第1四半期 計画 (2026.5.13公表ベース)	計画差異(差異率)	
営業収益	1,231	1,137	94	(8.3)	1,215	16	(1.4)
交通業	345	334	10	(3.2)	341	3	(1.2)
不動産業	333	231	102	(44.2)	340	△ 7	(△ 2.1)
ホテル業	160	155	4	(3.2)	156	3	(2.2)
建設設備業	122	144	△ 22	(△ 15.5)	129	△ 7	(△ 5.9)
生活サービス業	347	348	△ 1	(△ 0.4)	342	4	(1.3)
連結修正	△ 76	△ 76	0	(—)	△ 96	19	(—)
営業利益	161	166	△ 4	(△ 2.9)	161	0	(0.5)
交通業	51	61	△ 9	(△ 15.9)	57	△ 5	(△ 8.9)
不動産業	58	48	10	(20.9)	56	1	(2.9)
ホテル業	39	39	0	(1.0)	33	6	(18.2)
建設設備業	1	2	△ 0	(△ 34.1)	2	△ 0	(△ 24.5)
生活サービス業	9	14	△ 5	(△ 35.3)	9	△ 0	(△ 2.4)
連結修正	1	0	0	(73.2)	2	△ 1	(△ 50.7)



- ・ 鉄道事業では、輸送人員が定期・定期外ともに前期を上回ったものの、減価償却費や人件費、動力費の増加などにより増収減益
- ・ バス事業では、路線・高速収入ともに増収となった一方、営業利益は人件費や減価償却費の増加などにより前年並み

(単位:億円、%)

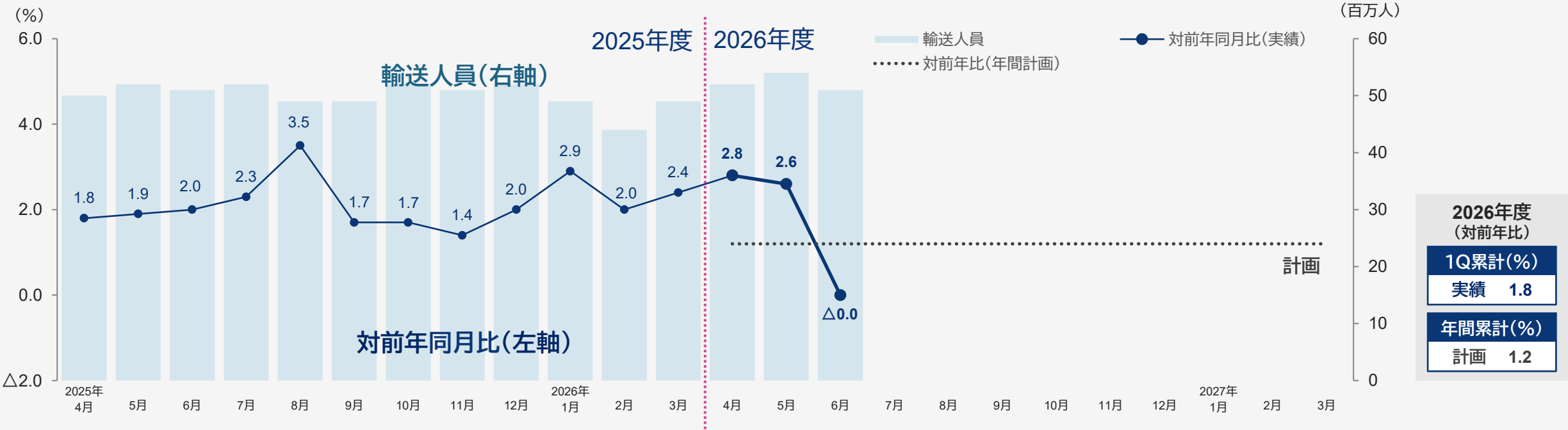
	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)
営業収益	345	334	10 (3.2)
鉄道事業	227	222	5 (2.4)
バス事業	101	96	4 (4.9)
タクシー業	27	26	1 (5.8)
消去	△ 11	△ 10	△ 0 (—)
営業利益	51	61	△ 9 (△ 15.9)
鉄道事業	36	47	△ 11 (△ 23.5)
バス事業	15	14	0 (2.8)
タクシー業	0	△ 0	0 (—)
EBITDA	109	110	△ 1 (△ 1.0)
減価償却費	57	49	8 (17.8)

■ 鉄道事業運輸成績

(単位:千人、百万円、%)

		2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)	
輸送人員		158,019	155,243	2,776 (	1.8)
	定期	88,092	86,688	1,404 (	1.6)
	通勤	63,459	62,263	1,196 (	1.9)
	通学	24,633	24,425	208 (	0.9)
	定期外	69,927	68,555	1,372 (	2.0)
旅客運輸収入		21,509	21,073	436 (	2.1)
	定期	8,245	8,115	130 (	1.6)
	通勤	7,345	7,219	125 (	1.7)
	通学	899	895	4 (	0.5)
	定期外	13,264	12,957	306 (	2.4)

■ 鉄道事業 輸送人員合計

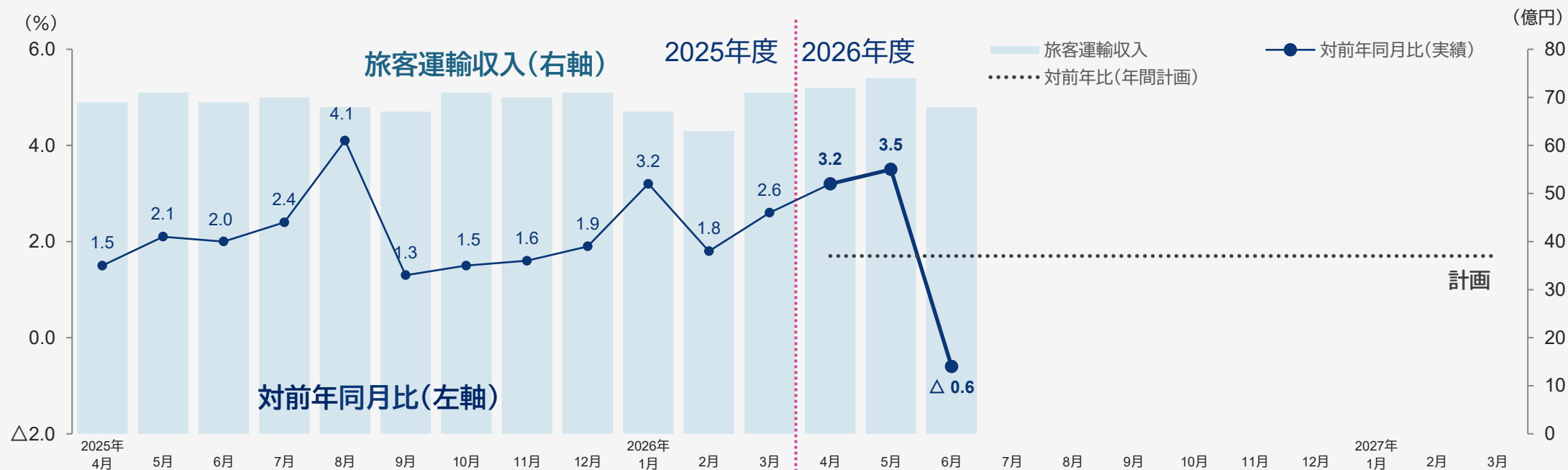


■ 2026年度 鉄道輸送人員(対前年比)

			(単位:%)			
			4月	5月	6月	1Q累計
定期	通勤	期	2.0	1.2	1.7	1.6
	通学	期	2.2	1.5	2.1	1.9
	その他	期	1.4	0.6	0.7	0.9
定期外			3.7	4.5	△2.3	2.0
合計			2.8	2.6	△0.0	1.8

2026年度 通期計画
0.8
0.6
1.6
1.8
1.2

■ 鉄道事業 旅客運輸収入合計



2026年度 (対前年比)	
1Q累計(%)	
実績	2.1
年間累計(%)	
計画	1.7

■ 2026年度 旅客運輸収入(対前年比)

					(単位:%)	
		4月	5月	6月	1Q累計	2026年度 通期計画
定期		1.9	1.2	1.8	1.6	0.7
通勤		2.0	1.3	2.0	1.7	0.7
通学		0.8	0.2	0.4	0.5	1.0
定期外		4.1	4.9	△2.1	2.4	2.3
合計		3.2	3.5	△0.6	2.1	1.7

- ・ 前期に売却時期を見直した京王電鉄の大型物件が寄与するなど、不動産販売業の牽引により増収増益

(単位:億円、%)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)
営業収益	333	231	102 (44.2)
不動産賃貸業	153	154	△ 1 (△ 1.1)
不動産販売業	225	121	104 (85.6)
消去	△ 45	△ 45	△ 0 (—)
営業利益	58	48	10 (20.9)
不動産賃貸業	26	29	△ 2 (△ 9.6)
不動産販売業	30	19	10 (52.8)
EBITDA	74	65	9 (14.7)
減価償却費	16	17	△ 0 (△ 2.6)

- 活況な宿泊マーケットを背景に、「京王プラザホテル(新宿)」や「京王プレッソイン」などの客室単価が上昇し増収となった一方、営業利益は人件費や客室改装の実施に伴う減価償却費の増などにより前年並み

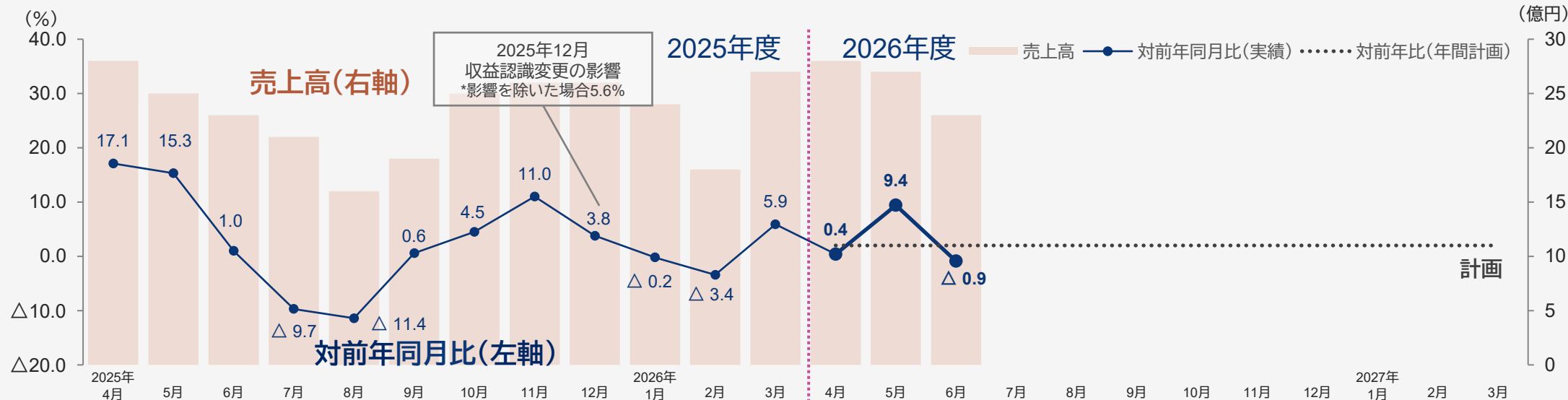
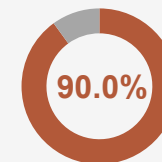
(単位:億円、%)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)
営業収益	160	155	4 (3.2)
営業利益	39	39	0 (1.0)
EBITDA	50	49	1 (2.1)
減価償却費	10	9	0 (6.4)

(参考)宿泊指標

	稼働率(%)		平均室料(円)		Rev.PAR(円)	
	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績
京王プラザホテル(新宿)	74.0	75.9	42,883	38,787	31,733	29,439
京王プレッソイン(全店舗)	89.2	89.4	15,621	14,522	13,939	12,977

■ ホテル業 京王プラザホテル(新宿) 売上高

2026年度1Q累計
外国人客数比率2026年度
(対前年比)

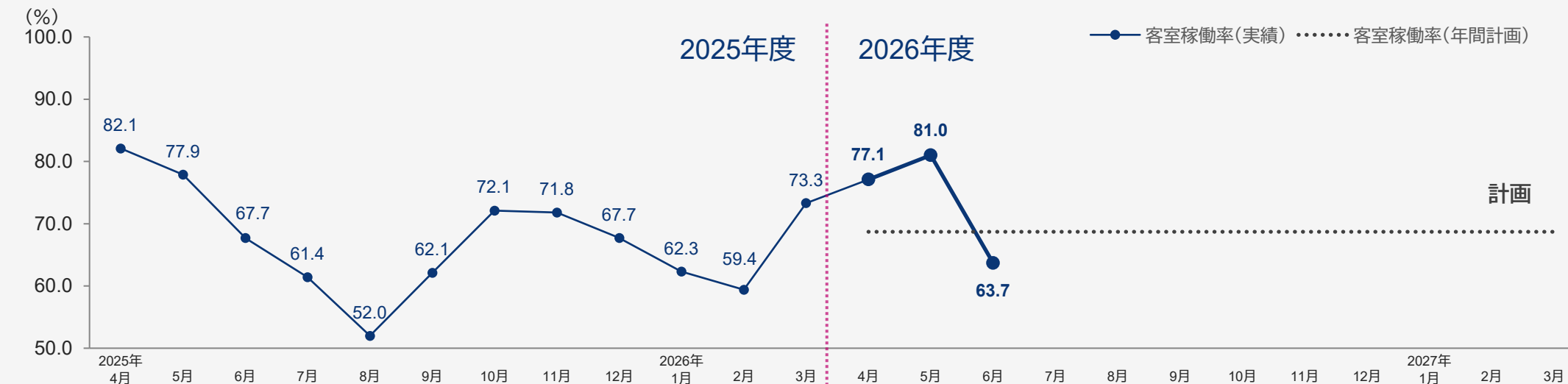
1Q累計(%)

実績 3.0

年間累計(%)

計画 2.0

■ ホテル業 京王プラザホテル(新宿) 客室稼働率



2025年度

1Q累計(%)

実績 75.9

年間累計(%)

実績 67.5

2026年度

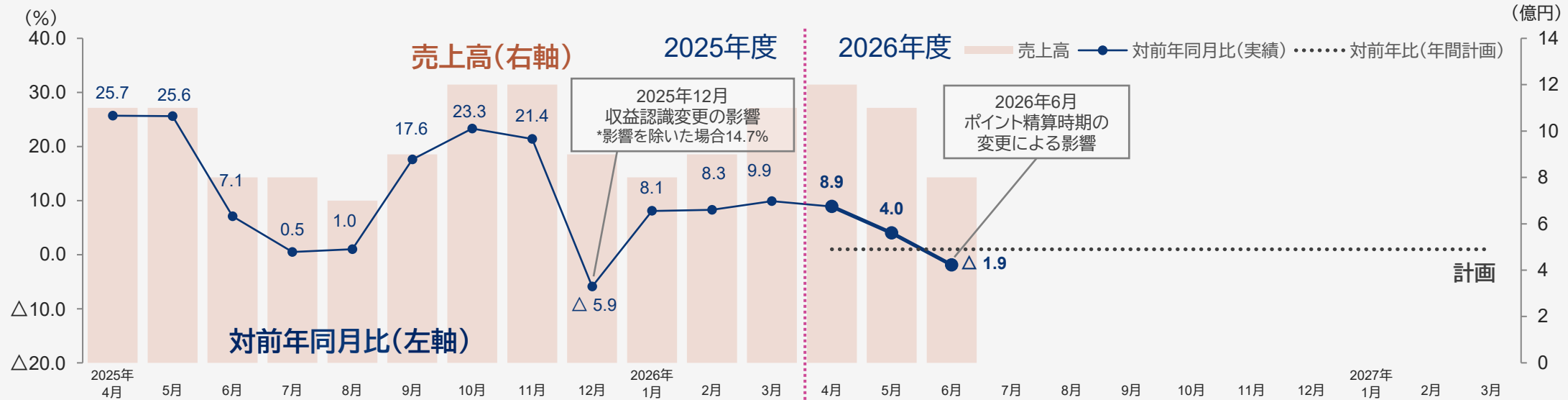
1Q累計(%)

実績 74.0

年間累計(%)

計画 68.7

■ ホテル業 京王プレッソイン(全店舗) 売上高

2026年度
(対前年比)

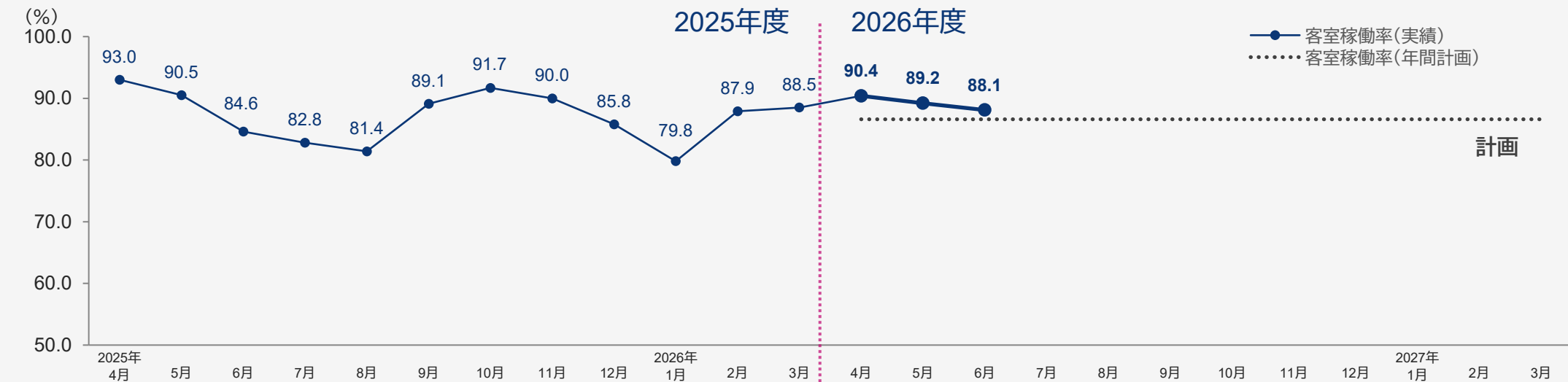
1Q累計(%)

実績 4.1

年間累計(%)

計画 1.0

■ ホテル業 京王プレッソイン(全店舗) 客室稼働率



2025年度

1Q累計(%)

実績 89.4

年間累計(%)

実績 87.1

2026年度

1Q累計(%)

実績 89.2

年間累計(%)

計画 86.6

- ・ 建築・土木業において、前年同期に大型工事の売上を計上した反動などにより減収となった一方、営業利益は粗利率の改善などにより前年並み

(単位:億円、%)

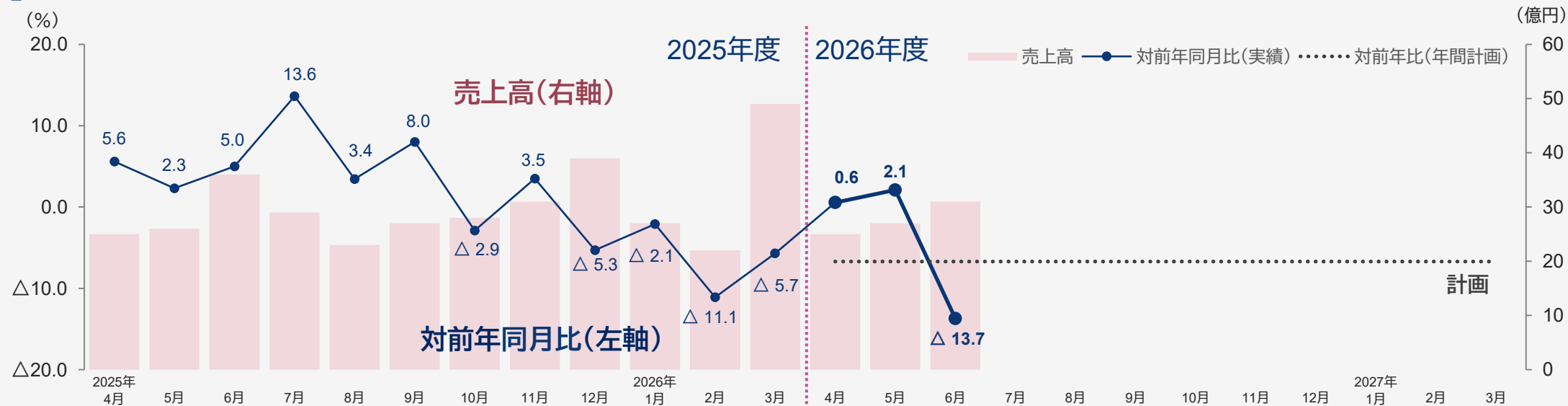
	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)
営業収益	122	144	△ 22 (△ 15.5)
ビル総合管理業	59	61	△ 2 (△ 3.3)
車両整備業	13	12	1 (11.0)
建築・土木業	49	71	△ 21 (△ 30.6)
消去	△ 0	△ 0	0 (—)
営業利益	1	2	△ 0 (△ 34.1)
ビル総合管理業	2	3	△ 0 (△ 25.9)
車両整備業	△ 0	△ 0	△ 0 (—)
建築・土木業	0	0	△ 0 (△ 27.0)
EBITDA	3	3	△ 0 (△ 9.5)
減価償却費	1	0	0 (62.7)

- ・ 営業収益は、ストア業では来店客数の増加などにより増収となった一方、百貨店業での台風影響などにより前年並み
- ・ 営業利益は、百貨店業における新宿再開発に伴う資産除去債務の計上などにより減益

(単位: 億円、%)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	前年増減(増減率)
営業収益	347	348	△ 1 (△ 0.4)
百貨店業	92	96	△ 4 (△ 4.5)
ストア業	149	144	4 (3.3)
その他	125	125	△ 0 (△ 0.5)
消去	△ 19	△ 17	△ 1 (—)
営業利益	9	14	△ 5 (△ 35.3)
百貨店業	3	7	△ 4 (△ 53.7)
ストア業	3	5	△ 1 (△ 31.7)
EBITDA	19	21	△ 1 (△ 8.5)
減価償却費	10	6	3 (48.1)

■ 百貨店業(京王百貨店)売上高 (「収益認識に関する会計基準」等適用後)

2026年度
(対前年比)

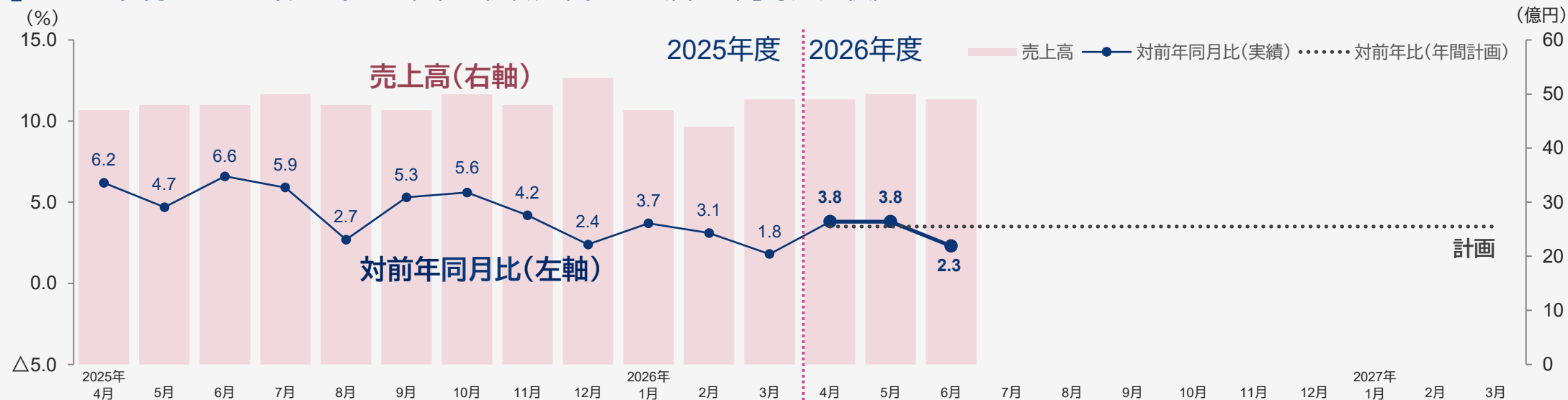
1Q累計(%)

実績 △4.9

年間累計(%)

計画 △6.7

■ ストア業(京王ストア)売上高 (「収益認識に関する会計基準」等適用後)

2026年度
(対前年比)

1Q累計(%)

実績 3.3

年間累計(%)

計画 3.5

(単位:億円)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 第1四半期 実績	増減	増減要因
営業収益	1,231	1,137	94	
営業利益	161	166	△4	
営業外収益	14	14	0	
営業外費用	14	12	2	
経常利益	161	168	△6	
特別利益	10	4	5	受取補償金 + 8
特別損失	3	3	△ 0	
税金等調整前四半期純利益	168	169	△ 0	
法人税等	51	49	2	
親会社株主に帰属する四半期純利益	117	119	△2	

- ・ 総資産は、運転資本の減少などにより減少
- ・ 負債は、工事代金の支払いなどにより減少

(単位:億円)

	2026年度 第1四半期 実績	2025年度 実績	増減	増減要因
総資産	11,716	11,998	△281	
流動資産	2,817	3,165	△347	受取手形、売掛金及び契約資産△299、 現金及び預金△142、商品及び製品△93、仕掛品+170
固定資産	8,899	8,833	66	投資有価証券+90
負債及び純資産	11,716	11,998	△281	
負債	7,165	7,556	△390	
流動負債	2,920	3,300	△380	未払金の減など
固定負債	4,245	4,255	△10	
純資産	4,550	4,442	108	
有利子負債	4,813	4,690	122	
自己資本比率	38.8%	37.0%	1.8P	

※有利子負債は、借入金+社債+コマーシャル・ペーパーにより算出している。

02

2026年度の業績予想

- ・ 2026年度通期の業績については、現時点では2026年5月13日に公表した計画を据え置き、今後の動向を注視していく
- ・ 営業収益は、不動産販売業における物件売却の増や鉄道事業における輸送人員の増などにより、対前年で増収を計画
- ・ 営業利益は、新宿再開発に伴う資産除去債務の計上や、ホテル業における客室改装に伴う減価償却費の増加などにより、対前年で減益を計画

(単位:億円、%)

	2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)
営業収益	5,040	4,969	70 (1.4)
営業利益	510	523	△ 13 (△ 2.5)
経常利益	478	511	△ 33 (△ 6.6)
親会社株主に帰属する 当期純利益	430	429	0 (0.2)
EBITDA	907	869	38 (4.5)
減価償却費	395	344	51 (14.9)
資本的支出	1,104	655	448 (68.4)
連結経常利益ROA	4.0%	4.4%	△0.4P (—)
連結ROE	9.6%	10.0%	△0.4P (—)

※EBITDAは、営業利益+減価償却費+のれん償却額により算出している

		2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減
ROE		9.6%	10.0%	△0.4P
ROA※		4.0%	4.4%	△0.4P
	交通業	2.7%	2.7%	—
	不動産業	4.6%	4.4%	0.2P
	ホテル業	7.9%	10.3%	△2.4P
	建設設備業	10.5%	9.5%	1.0P
	生活サービス業	7.0%	9.8%	△2.8P

※全社ROAは経常利益ベース、各セグメントROAは営業利益ベースで算出

(単位:億円、%)

	2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	5,040	4,969	70 (	1.4)
交通業	1,357	1,332	25 (	1.9)
不動産業	1,294	1,207	87 (	7.2)
ホテル業	611	600	11 (	1.8)
建設設備業	848	876	△ 27 (	△ 3.1)
生活サービス業	1,467	1,460	7 (	0.5)
連結修正	△ 539	△ 507	△ 32 (	—)
営業利益	510	523	△ 13 (	△ 2.5)
交通業	135	132	2 (	2.2)
不動産業	187	171	15 (	9.2)
ホテル業	88	101	△ 12 (	△ 12.8)
建設設備業	81	74	7 (	9.5)
生活サービス業	43	58	△ 14 (	△ 25.0)
連結修正	△ 26	△ 15	△ 11 (	—)

(単位:億円)

	2025年度			2026年度		
	1Q実績 4～6月	通期実績-1Q実績 7～3月	通期実績 4～3月	1Q実績 4～6月	通期計画-1Q実績 7～3月 (2026.5.13公表ベース)	通期計画 4～3月
営業収益	1,137	3,832	4,969	1,231	3,808	5,040
交通業	334	997	1,332	345	1,012	1,357
不動産業	231	975	1,207	333	960	1,294
ホテル業	155	445	600	160	451	611
建設設備業	144	731	876	122	726	848
生活サービス業	348	1,111	1,460	347	1,120	1,467
連結修正	△76	△430	△507	△76	△462	△539
営業利益	166	356	523	161	348	510
交通業	61	70	132	51	83	135
不動産業	48	123	171	58	129	187
ホテル業	39	61	101	39	48	88
建設設備業	2	71	74	1	79	81
生活サービス業	14	43	58	9	34	43
連結修正	0	△15	△15	1	△27	△26



(単位:億円、%)

	2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	1,357	1,332	25 (	1.9)
鉄道事業	895	882	13 (	1.5)
バス事業	398	391	7 (	1.9)
タクシー業	109	106	3 (	3.1)
消去	△ 46	△ 47	1 (	—)
営業利益	135	132	2 (	2.2)
鉄道事業	88	93	△ 5 (	△ 5.4)
バス事業	38	38	0 (	2.3)
タクシー業	2	1	0 (	88.5)
EBITDA	374	341	33 (	9.7)
減価償却費	238	208	30 (	14.4)
資本的支出	505	477	28 (	5.9)

■ 鉄道事業運輸成績

(単位:千人、百万円、%)

		2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)	
輸送人員		613,287	605,755	7,532 (	1.2)
	定期	336,306	333,562	2,744 (	0.8)
	通勤	248,983	247,584	1,399 (	0.6)
	通学	87,323	85,978	1,345 (	1.6)
	定期外	276,981	272,193	4,788 (	1.8)
旅客運輸収入		84,654	83,248	1,405 (	1.7)
	定期	32,022	31,799	222 (	0.7)
	通勤	28,861	28,669	191 (	0.7)
	通学	3,161	3,130	30 (	1.0)
	定期外	52,632	51,448	1,183 (	2.3)

(単位:億円、%)

		2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益		1,294	1,207	87	(7.2)
	不動産賃貸業	619	638	△ 19	(△ 3.0)
	不動産販売業	854	760	94	(12.4)
	消去	△ 179	△ 191	12	(—)
営業利益		187	171	15	(9.2)
	不動産賃貸業	100	113	△ 13	(△ 11.5)
	不動産販売業	81	65	16	(24.4)
EBITDA		255	239	15	(6.6)
減価償却費		68	68	△ 0	(△ 0.1)
資本的支出		215	89	126	(140.6)

(単位:億円、%)

	2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	611	600	11	(1.8)
営業利益	88	101	△ 12	(△ 12.8)
EBITDA	133	141	△ 7	(△ 5.4)
減価償却費	45	39	5	(13.6)
資本的支出	333	65	268	(411.7)

(参考)宿泊指標

	稼働率(%)		平均室料(円)		Rev.PAR(円)	
	2026年度 計画	2025年度 実績	2026年度 計画	2025年度 実績	2026年度 計画	2025年度 実績
京王プラザホテル(新宿)	68.7	67.5	40,459	39,206	27,795	26,464
京王プレッソイン(全店舗)	86.6	87.1	15,835	14,658	13,711	12,762

(単位: 億円、%)

	2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)	
営業収益	848	876	△ 27	(△ 3.1)
ビル総合管理業	309	302	6	(2.1)
車両整備業	107	98	8	(8.8)
建築・土木業	435	478	△ 42	(△ 8.9)
消去	△ 3	△ 3	△ 0	(—)
営業利益	81	74	7	(9.5)
ビル総合管理業	26	24	1	(5.1)
車両整備業	9	11	△ 1	(△ 15.2)
建築・土木業	41	39	1	(4.4)
EBITDA	89	79	9	(12.3)
減価償却費	6	3	2	(73.9)
資本的支出	27	17	9	(55.6)

(単位:億円、%)

	2026年度 計画 (2026.5.13公表値据え置き)	2025年度 実績	前年増減(増減率)
営業収益	1,467	1,460	7 (0.5)
百貨店業	376	401	△ 24 (△ 6.2)
ストア業	605	585	20 (3.5)
その他	565	547	17 (3.2)
消去	△ 80	△ 74	△ 5 (—)
営業利益	43	58	△ 14 (△ 25.0)
百貨店業	15	29	△ 13 (△ 46.3)
ストア業	11	16	△ 4 (△ 30.2)
EBITDA	85	86	△ 0 (△ 1.1)
減価償却費	41	28	13 (48.6)
資本的支出	40	17	23 (133.3)



あなたと あたらしい あしたへ——京王グループ

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、
実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。